

JGS-CC[®]とは…スギ (Ceder) とヒノキ (Cypress) の頭文字をとって、JGS-CC[®]と命名しました。

日本国内の人工林の多くを占めるスギとヒノキですが、製材過程の副産物として大量の樹皮が発生します。しかしその多くは、用途の無い未利用資源となっていました。弊社では、樹皮の持つ天然の力に着目し、その特性を生かしながら特殊加工を施し、様々なニーズに対応した製品 (JGS-CC クレイ、JGS-CC グリーン) を開発し、販売しています。事業活動を通して、CO₂ 排出の削減、循環型社会への貢献、国内の林業活性化に貢献しています。

クレイ系舗装用改良材に…

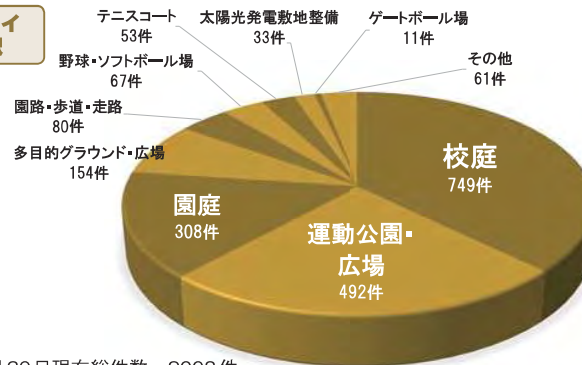
JGS-CC[®] クレイ

—特殊針葉樹皮改良材—

国土交通省新技術情報システム
NETIS 登録
登録番号 : KTK-110003-VR



JGS-CC クレイ 納入件数内訳



平成30年9月30日現在総件数 2008件



河辺市民球場 (東京都青梅市河辺町)
撮影日: 平成23年4月 面積: 4,010m²
JGS-CC[®]クレイ未使用区 (破線上部) は土埃がたっているが、JGS-CC[®]クレイ使用区 (破線下部) は全くたっていない。

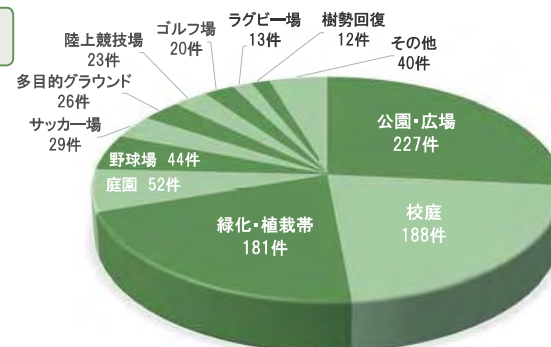
芝生床土用土壌改良材に…

JGS-CC[®] グリーン

—樹皮醗酵有機質資材—



JGS-CC グリーン 納入件数内訳



平成30年9月30日現在総件数 855件



■御蔵島村立御蔵島小中学校 (東京都御蔵島村)
施工: 平成20年1月 面積: 3,500m²
撮影日: 平成20年7月 用途: 校庭

～人と地球環境の共生を考えて～
私たちは、国内産針葉樹皮の有効活用を促進することで、
環境保全・循環型社会への貢献に取り組んでいます。

福島県いわき建設事務所「久之浜防災緑地4号公園」 防災緑地広場にJGS-CC[®]クレイ採用!!



東日本大震災で甚大な被害を受けた福島県の被災地では、日々、復興への努力が続いています。

この度、いわき市の「久之浜防災緑地4号公園整備」において、弊社のJGS-CCクレイが採用されました。JGS-CCクレイが採用されたクレイ舗装広場は、グラウンドゴルフや軽スポーツなどの多目的広場として活用される他、公園全体は地域の防災緑地拠点として利用されます。

この防災緑地は、防災を目的とした他にも、自然再生を含めた長期プランの整備計画となっています。整備の一端として地域ボランティアや、近隣のこども達も植樹を行いました。こども達によって植樹されたクロマツとコナラなどは、やがて大きく生長し、森が形成され、防災緑地となる予定です。また、周辺の海岸では、津波の影響を受けたハマエンドウとハマヒルガオの群生も毎年可憐な花をつけ、いわき市の観光名所として人々の心を安らげてくれています。



福島県 久之浜防災緑地4号公園
●施工 / 2019年3月 ●施工面積 / 4,370m²
(撮影: 2019年3月31日)



久之浜防災緑地完成イメージ (福島県 Web サイトより)



・植樹された樹木



・初夏に花をつける観光名所の花たち (ハマエンドウとハマヒルガオ)

茨城県「石岡市立八郷中学校」 グラウンドの水はけ改善工事で JGS-CC® クレイを採用！

この度、石岡市立八郷中学校ではグラウンドの水はけ改善のため改修工事が実施され、土壌改良材として JGS-CC クレイが採用されました。工事は平成 31 年 3 月末に完成し、今後は JGS-CC クレイ工法の効果・性能のフォローをしていきます。

さて、過日ご案内の「JGS news 2019 年 4 月号」での記事通り、JGS-CC クレイの全国採用事例は 2,000 件に達しましたが、実は JGS-CC クレイの最初期事例は平成 9 年の茨城県内幼稚園がその始まりでした。



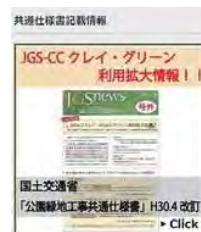
茨城県 石岡市立八郷中学校 ●施工 / 2019 年 3 月 ●施工面積 / 18,500m²
(撮影：2019 年 5 月 21 日)

スギ・ヒノキ樹皮を弊社独自の特殊加工で難分解性の細かな繊維状にし、真砂土と混合する JGS-CC クレイも 20 年を経て信頼と実績を重ね、今では様々な公的な整備教本や工事仕様書などでも認めています。

今後もグラウンド整備と国内林業のリサイクル貢献の環境技術で、社会と皆様のお役に立ちたいと考えます。

弊社 Web サイト 針葉樹皮資材 仕様書掲載関連 「共通仕様書」や「教本」への掲載情報は下記 QR コードから

弊社 Web サイトの「共通仕様書記載情報」ページでは、各自治体関係者も参考としている「公園緑地工事共通仕様書（国土交通省 都市局 公園緑地・景観課監修）」への掲載情報をご紹介します。平成 30 年 4 月改定時から、弊社の JGS-CC 材に該当する針葉樹皮土壌改良材が新たに記載されています。



JGS 共通仕様書記載情報



で検索！

「教本掲載情報」ページでは、国をはじめ、各自治体、民間の体育施設建設のための基本書として使用される「屋外体育施設の建設指針」や「屋外体育施設舗装工事 積算の手引」への掲載情報をご紹介します。



JGS 教本掲載情報



で検索！

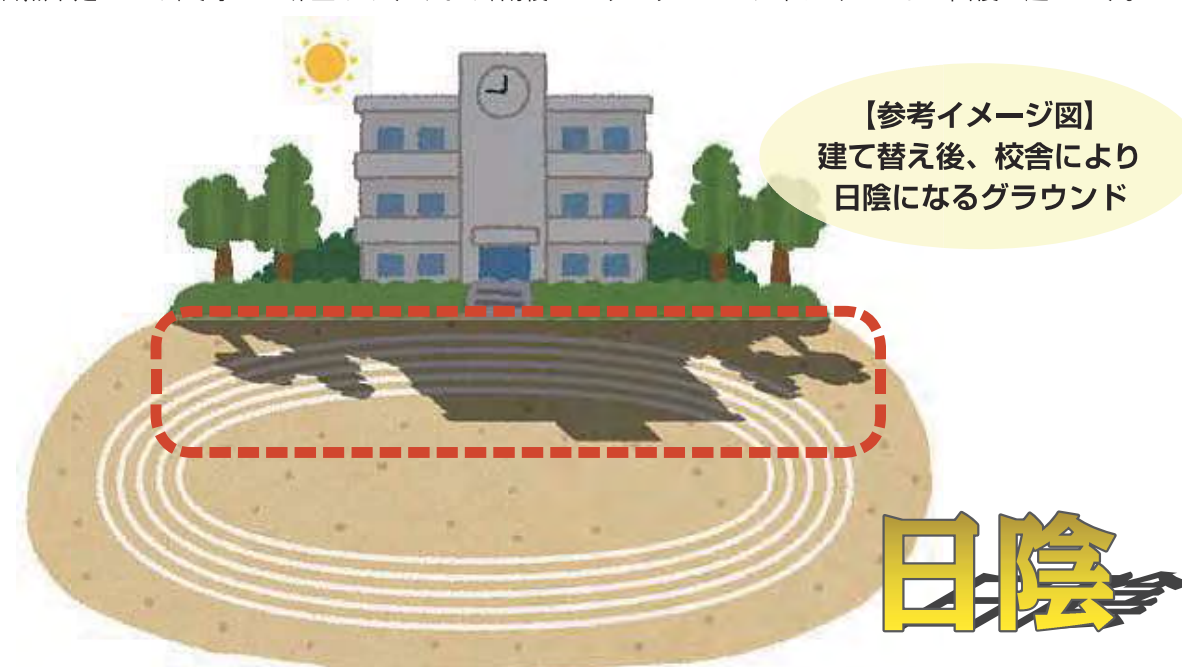
技術話題

耐震工事時の課題！ 建て替え後、校舎により日陰になるグラウンド ぬかるみ・水はけ改善に JGS-CC® クレイが効果的！！

現在、校舎の老朽化や耐震対応のため全国の自治体で校舎の建て替え工事が進んでいます。一般的に校庭は、日照の確保や凍上や霜どけによるぬかるみの発生が起きないようにする目的もあり、校舎の南側に配置されています。しかし建て替えの際に、従来の校庭部分に新たな校舎を建て、既存校舎を解体した跡地に校庭を作り直す、いわば校庭と校舎の配置換えを行う事があります。

そうすると、日当たりの良かった校庭は新校舎により日陰になり、水はけが悪くなったり、凍上や積雪がいつまでも残り、ぬかるみが発生するなどの問題が発生してきます。

下記は校庭の日照不良のイメージです。
敷地の南側に校舎が建つと、北側に配置された校庭には殆ど日が当たらないエリアが発生します。
日照不足により、冬季には凍上しやすくなり、雨後にはウエットコンディションからの回復が遅れます。



防災・減災対策の耐震建て替えは、子供たちの安全や生命にかかわる重要な問題ですが、それと引き換えに、健全な成長に必要な運動や遊びの時間が犠牲にならないようにしたいものです。JGS-CC クレイにはぬかるみを改善する効果があります。このような問題解決にお役に立てれば幸いです。

JGS-CC クレイの凍上抑制・ぬかるみ防止効果につきましては、JGS news 2017 年 12 月号の「期待以上の改修効果に学校から驚きの声!!」(三田松聖高等学校)をご覧ください。



三田松聖高等学校総合グラウンド（兵庫県）

